

## 編集後記

( 62巻 第6号 2016年6月 )

4～5年前から学生実習で泌尿器科にまわってきた学生と昼食を一緒にとる日を決めている。食事をしながら、医者になろうと思った動機や今後の方向性などを聞いている。また先輩医師としての私の身の上話なども聞いてもらっている。初期研修の場としてはどのような病院を選ぶのが良いか。新米医師はどのような姿勢で医療を学ぶべきか。プロの外科医になるにはどうしたら良いのか。医局には所属したほうが良いのか。大学院での勉強や留学は必要か等々、学生が持っている疑問に答えるような形で私の経験談を話している。

この編集後記も長い間書いているので、もう書くことが枯渇してきている。編集後記の話題に困った時には、私が学生達に話してきた内容を時々紹介することにした。

( 小川 修 )